

平成 29 年 4 月定例記者会見

【4月3日(月) 午後1時 4階特別会議室】

会見項目

- 1 第36回さけ稚魚壮行会について (観光港湾課)
- 2 地方卸売市場宮古市魚市場増築棟落成式について (水産課)
- 3 第4回藤田弘基写真コンテストの開催について (新里総合事務所)
- 4 客船「ぱしふいっくびいなす」洋上歓迎の参加者募集について (観光港湾課)
- 5 客船「にっぽん丸」宮古市民クルーズについて (観光港湾課)
- 6 帆船「海王丸」の宮古港寄港決定について (観光港湾課)

会見内容

別紙資料1～6のとおり

記者との質疑

IBC 記者

「宮古市魚市場増築」について、面積が増えることは分かりますが、増築によって何が変わるのか教えてください。

市長

卸売場面積は約2倍になり、新たな第二管理棟に、作業員の控え室、買受人の控え室を設けました。衛生管理の観点から、雨ざらしで屋外に駐車していたフォークリフトの車庫棟もつくりました。開放型の魚市場というのが特徴で、高度な衛生管理に基づいて、運営してまいります。

岩手日報記者

宮古室蘭間フェリー航路の運賃が決定したとのことですが、来年度の就航開始に向けての環境整備のあり方など、お聞かせください。

市長

モノと人を確保するための取り組みを活発化していきたいです。宮古市、室蘭市はもとより、道・県や周辺市町村、業界と、しっかり対応できるようにやっていきたいと思います。

資料 1 第 36 回さけ稚魚壮行会について

趣旨・目的	<p>市内の小中学校の生徒、保育所・幼稚園などの児童および市民による鮭の稚魚放流を実施。</p> <p>子どもたちが数年後の鮭の回帰を願いながら、鮭に関する知識と環境保全意識を高めることを目的に開催。</p>
日時・場所	<p>4月13日（木）午前10時（津軽石川河川敷会場）</p> <p>14日（金）午前10時（閉伊川スポーツ公園）</p>
主催	宮古鮭祭実行委員会
内容等	<p>（1）参加対象者</p> <p>①市内の小中学校の生徒、保育所・幼稚園などの児童</p> <p>②市民など、どなたでも参加可能（申し込み不要）</p> <p>（2）放流尾数</p> <p>津軽石川河川敷会場 5万尾</p> <p>閉伊川スポーツ公園 10万尾</p>
特記事項	<p>（1）雨天の場合は中止</p> <p>（2）参加者はゴム長靴着用</p>
問い合わせ	市観光港湾課もてなし観光係（☎68-9091）

資料 2 地方卸売市場宮古市魚市場増築棟落成式について

趣旨・目的	宮古市臨港通地内にある宮古市魚市場について、増築棟が完成したため落成式を開催する。
日時	4月23日（日） 午前11時から正午まで
場所	宮古市臨港通地内 宮古市魚市場
主催	宮古市
内容	◎増築棟完成により、盛漁期には狭かった荷捌き場の面積が約2倍になるほか、買受人控室、フォークリフト車庫などを整備。 ◎復興大臣、岩手県知事、宮古市魚市場関係機関、工事関係者、買受人など152名宛に案内状を送付。
特記事項	◎落成式典終了後、施設見学を実施予定。 ◎見学会終了後、浄土ヶ浜パークホテルにて、宮古漁業協同組合主催の落成祝賀会を開催。（午後0時30分～2時の予定）
問い合わせ	産業振興部水産課水産復興室（☎68-9100）

資料3 第4回^{ふじたひろき}藤田弘基写真コンテストの開催について

趣旨・目的	写真家・ ^{ふじたひろき} 藤田弘基氏の功績を顕彰するとともに、宮古市の自然の素晴らしさをアピールすることを目的とし「藤田弘基写真コンテスト」を開催。
日時	募集期間 5月1日（月）～10月31日（火） ※前回まで8月1日募集開始
場所	
主催	藤田弘基写真コンテスト実行委員会
内容	<p>◎宮古市の豊かな自然、それに関わりながら生活する人の優しさ、強さ、または自然とともに生きる喜びを表現した作品をテーマに募集。 （宮古市内において平成28年1月以降に撮影されたものに限る）</p> <p>◎サイズは、四つ切（ワイド可）でプリントしたもの。</p> <p>◎賞の内容は、藤田弘基賞1点、優秀賞3点、奨励賞7点、佳作12点。 （入賞は、1人2点まで）</p> <p>◎審査会は、平成29年12月上旬で審査員は写真家^{みずこしたけし}の水越武氏。</p> <p>◎表彰式は、平成30年1月中旬。</p> <p>◎入賞作品は、新里生涯学習センター、市立図書館などで展示。</p>
特記事項	<p>◎第3回藤田弘基写真コンテストの入賞作品を市立図書館（2階展示室）に展示する。</p> <p>・展示期間 4月29日（土）～5月7日（日）午前9時～午後5時 ※休館日（月曜日）は除く</p>
問い合わせ	藤田弘基写真コンテスト実行委員会事務局 （新里総合事務所地域振興係） （☎72-2111）

資料4 客船「ぱしふいっくびいなす」洋上歓迎の参加者募集について

趣旨・目的	横浜～八戸のクルーズ途中に宮古湾内を周遊する客船「ぱしふいっくびいなす」を、遊覧船に乗ってお出迎えする歓迎事業の参加者を募集する。 ※客船は宮古港へは寄港しない
日時	5月20日（土） 午後4時15分 集合 4時30分 歓迎遊覧船出港 5時30分 " 帰港予定
場所	集合場所：みやこ浄土ヶ浜遊覧船乗り場
主催	宮古港利用促進協議会
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○閉伊崎から浄土ヶ浜沖まで客船と並走し、遊覧船上から大漁旗などを振ってお出迎え。 ○国立宮古海上技術短大カッター一部なども洋上で歓迎する予定。 ○参加費：無料 ○定員：150人 ※応募多数の場合は抽選 ○応募締切：5月1日（月）必着 ○応募方法：下記事項を記載のうえ往復ハガキで申し込み <ul style="list-style-type: none"> ■返信はがき表面に記載：申込者の住所・氏名 ※返信はがき裏面には何も記載しない ■往信はがき裏面に記載：住所・氏名・フリガナ・電話番号・乗船希望人数（はがき1枚で5人まで） ■往信はがき表面には下記の住所、宛先を記載
特記事項	客船と遊覧船やカッターと一緒に撮影できるよう、遊覧船とは別に報道艇を運航予定。発着場所・時間などの詳細は後日周知。
問い合わせ	申し込み先・問い合わせ先 〒027-8501 宮古市新川町2-1 市産業振興部観光港湾課港湾振興室 「ぱしふっくびいなす」洋上歓迎係 (☎68-9093)

資料5 客船「にっぽん丸」宮古市民クルーズについて

趣旨・目的	客船「にっぽん丸」の「宮古／函館クルーズ」に、宮古市民など限定の特別価格が設定された市民クルーズが運行される。
日時	6月24日（土） 午後4時宮古出港 25日（日） 午前9時函館入港
場所	宮古港藤原ふ頭
主催	商船三井客船株式会社
内容	<p>◎宮古港発の「宮古／函館クルーズ」に、宮古市民または宮古市内で就業・就学している人は、通常料金より10パーセント割引で乗船可能。 (コンフォートステートタイプの20部屋限定)</p> <p>◎本クルーズの市内取り扱い旅行代理店は以下の3社</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆(株)岩手県北観光宮古支店 (☎ 62-4811) ◆三鉄ツーリスト本社営業所 (☎ 62-8900) ◆リアス観光(株) (☎ 62-7075)
特記事項	<p>◎宮古市民クルーズ(船中1泊)と宮古までの帰路を組み合わせたツアーも上記の旅行代理店で販売。</p> <p>※出入港日時は上記と同じ。函館入港後は、各旅行代理店のツアープランによる</p> <p>※料金は、上記市民クルーズの料金に、各旅行代理店のツアー料金を加えた金額</p>
問い合わせ	<p>【予約・ツアーの詳細など】 市内各旅行代理店</p> <p>【本件に関して】 宮古市産業振興部観光港湾課港湾振興室 (☎68-9093)</p>

資料6 帆船「海王丸」の宮古港寄港決定について

趣旨・目的	昨年につき、帆船「海王丸」の宮古港寄港が決定。(2年連続3回目)
日時	7月21日(金)～25日(火)
場所	宮古港(着岸ふ頭については調整中)
主催	宮古港利用促進協議会
内容	<p>○入港：7月21日(金) 午前10時</p> <p>○出港：7月25日(火) 午後2時</p> <p>○歓迎事業等(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歓迎セレモニー ・一般公開 ・セイルドリル ・夜間イルミネーション ・出港セレモニー(登しょう礼) など
特記事項	1回目の入港は、平成3年の旧宮古市市制施行50周年記念事業
問い合わせ	産業振興部観光港湾課港湾振興室 (☎68-9093)